

◆ 2020 年 度 活 動 報 告 シ ー ト ◆

団体名：NPO 法人 環境サポート埼玉

23A-21

代表者：代表理事 鈴木 敏資

URL : <http://www.saitamaken-npo.net>

1. 活動が必要とされた状況

環境問題は、子どもたちにとって自分たちの暮らしに直接結び付いた問題であり、日常的なごく普通の行動の結果であると知ってもらうこと、また、地域の水辺に親しむ中で体験的に環境の大切さを学習すること、これらの機会を提供する必要性を感じ、計画した。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

当初計画は、新型コロナウイルス感染拡大のため中止を余儀なくされたので、次年度に備えて、助成いただいて購入した資材を活用して、水辺環境教室事業のパネル展示等を行い、水環境保全について広報活動を行った。

① 水辺環境教室事業内容のパネル等の展示

〈場所〉 一般社団法人埼玉県環境検査研究協会（共催法人）さいたま市
当法人事務所玄関（最寄り小学校の通学道路前）坂戸市



② 当法人刊行の「環境 NPO 法人現況報告レポート 2020」に水辺環境教室事業を掲載・紹介 300 部 環境 NPO、行政機関、図書館等に無償配布。

※ 中止となった当初計画

〈場所〉 高麗川（新戸口橋上流地域）

〈実施時期〉 2020 年 7 月

〈対象〉 坂戸市内小学校児童

〈内容〉 水質調査 魚や底生生物の調査 ごみ拾い 体験学習成果のまとめ

3. 活動の成果

通学路から下校時には立ち止まってじっと見ている児童、来客者からの質問・意見交換もあり、水辺環境教室についての関心の深さが感じられた。また、「環境 NPO 法人現況報告レポート 2020」についても問い合わせや、配布希望が寄せられた。

4. 今後に残された課題

本事業のさらなる深化。共催団体や高校生ボランティア等との連携拡大。マイクロプラスチック問題や SDG s についての啓発。

